

住友大阪セメント(株)との包括連携協定の締結

作成年月日	令和3年11月9日
作成部局	企画県民部地域創生局 公民連携プラットフォーム

兵庫県と住友大阪セメントは、セメント事業を通じた廃棄物リサイクルによる環境負荷低減活動や、今後の災害への備えとする災害廃棄物処理体制の構築などに共同して取り組むため、「連携と協力に関する協定(包括連携協定)」を締結する。

1 協定内容

(1) 廃棄物の資源化

廃棄物をセメント原料として利用する環境負荷低減活動を通じて、資源循環型社会の構築に向けた協力を行う。

(2) 環境学習の推進

学校への講師派遣や工場見学による、廃棄物リサイクルや再生可能エネルギーに関する学習機会の創出に協力を行う。

(3) 災害からの早期復旧

災害廃棄物の円滑・迅速な処理体制の構築や、応急復旧資材として必要となるセメント関連製品等の調達に協力を行う。

(4) 観光振興の推進

赤穂工場でのエコツーリズムの受入れや、施設の夜間イルミネーション等による、地域の観光振興に協力を行う。

2 協定締結式の概要

(1) 日時 令和3年11月16日(火) 11:15~11:35

(2) 場所 兵庫県庁2号館 5階会議室

(3) 出席者 兵庫県知事 齋藤 元彦
住友大阪セメント(株)代表取締役社長 諸橋 央典

(参考)住友大阪セメント株式会社の概要

(1) 企業情報

創立:1907年11月29日

本社所在地:東京都千代田区六番町6番地28

従業員数:3,065人(2021年3月末現在)

主な事業内容:セメント事業、鉱産品事業、建材事業、光電子事業、新素材事業、電池材料事業ほか

(2) 赤穂工場

創業開始:1966年9月

所在地:兵庫県赤穂市折方字中水尾1513番地

敷地面積:624,472㎡(甲子園球場16個分の広さ)

特徴:年間420万トンの生産能力を有する関西圏唯一の大規模臨海工場。工場内の電力のすべてを賄う国内最大級の出力(約10万kW)の自家発電施設も設置。

<問い合わせ先>

企画県民部地域創生局
公民連携プラットフォーム
TEL 078-362-4032
MAIL renkei@pref.hyogo.lg.jp